

## 2023年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 アジアキリスト教教育基金

### 1 事業の成果

アジアキリスト教教育基金（ACEF）は、バングラデシュにおいて貧困地区の児童、生徒への教育活動を実践している NGO、Basic Development Partners（BDP）を日本から支援することを介してバングラデシュ貧困地区の教育支援、地域支援を行い、同時に日本の若者との交流機会を設ける活動を行っております。

【初等教育】BDP の厳しい財政状態を理由に、2023 年末に 12 の BDP 小学校が閉校しました。2024 年 3 月時点では 6 地区 30 校で 2,909 名の子どもたちと 123 名の教師に対して初等教育の支援を行っております。（2023 年 12 月末の 12 校閉校前は、42 校 3,546 名の子どもたちと教師 154 名を支援。）そうした状況の中でも教育の質向上のために進めている教育環境の整備活動として校舎の改修を 2 校（プーバイル地区 1 校、ジャマルプール地区 1 校）で実施し、また図書室の設置も進め、その設置校は 6 校（各地区に 1 校ずつ）となりました。

【職業訓練】ジャマルプール地区の職業訓練校が 2023 年度に閉校となり、2024 年 3 月時点ではミルプール、プーバイルの 2 地区でコンピューター、縫製（ミルプール）、電気（プーバイル）の各コースを開講し、計 135 名に対して技術指導を行っております。

【マイクロファイナンス】継続した教育（初等教育の修了、中等・高等教育への進学）を目指し、まずは家計の維持・向上を目的に、子どもたちの母親を対象にしたマイクロファイナンス事業を継続実施しております。BDP 小学校の閉鎖に伴い対象人数は減少しましたが、2024 年 3 月時点で 1,453 名がこの融資を受け、また貯金活動を行っております。

【日本の若者への教育支援】2023 年度のスタディツアーへは、高校生 8 名、大学生 6 名、社会人 1 名の計 15 名の参加がありました。前年度同様、外務省主催のグローバルフェスタ・ジャパンにオンライン参加し、ツアーの成果について報告を行いました。

【国際理解促進】サービスラーニングや出張講義を通じて、幼稚園から大学まで幅広く ACEF と BDP の事業、そしてバングラデシュについて紹介し、現状を知ってもらうことができました。特に 3 月には、BDP のヘモント事務局長とピーター副理事長が来日し、限られた時間ではありましたが、できるだけ多くのサポーターと話をし、相互の理解促進が図られました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【28,352】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者(人)	受益対象者範囲	受益対象者(人)	事業費(千円)
アジアの開発途上国への教育支援事業	初等教育支援 (含中学進学支援)	通年	6 地区	150	小学校 30 校の 在籍者	約 2,900	18,052
	職業訓練校支援	通年	2 地区	10	職業訓練生	135	2,000
	図書室の設置、読書普及	通年	6 地区	20	設置校生徒と 地域住民	800	200
	マイクロファイナンス支援	通年	6 地区	60	マイクロファイナンス・グループメンバー	1,450	1,000
国際協力への理解、参加を促進するための事業	スタディツアー 国際協力理解についてのセミナー、 報告会など開催 学校等へ講師派遣	通年	バングラデシュ 東京及び オンライン	70	ツアー参加者 国内一般市民 セミナー・勉強 会参加者	200	6,000
アジアの開発途上国に関する普及、啓発事業	メールニュース、 SNS 情報発信等	通年	オンライン	10	会員・寄附者一 般市民	3,000人 以上	500
	バングラデシュ手 工芸品の紹介提供	通年	日本各地	10	国内一般市民 バザー参加者	-	600

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					

# 2023年度 決算報告書

第 34 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

東京都新宿区西早稲田2-3-18

# 活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

<b>【経常収益】</b>		
<b>【受取会費】</b>		
社員会員受取会費	517,500	
一般会員受取会費	5,310,000	5,827,500
<b>【受取寄附金】</b>		
受取寄附金	14,204,654	
丹羽先生メモリアル	302,500	
受取寄附金 (対価性あり)	2,301,608	16,808,762
<b>【受取助成金等】</b>		
受取助成金		4,320,000
<b>【事業収益】</b>		
教育支援事業	3,920,000	
理解参加促進事業	128,888	
普及啓発事業	5,280	4,054,168
<b>【その他収益】</b>		
受取利息	41	
為替差益	53,917	53,958
経常収益 計		31,064,388
<b>【経常費用】</b>		
<b>【事業費】</b>		
(人件費)		
給料手当(事業)	1,960,000	
アルバイト給料(事業)	3,268,348	
退職給付費用(事業)	168,000	
通勤費(事業)	88,350	
法定福利費(事業)	727,170	
人件費計	6,211,868	
(その他経費)		
資金協力 (BDP送金)	9,178,870	
研修費 (BDP招聘)	150,988	
BDP指定寄附送金	4,978,000	
研修費	2,000	
普及啓発活動費	392,385	
業務委託費	726,000	
印刷製本費(事業)	259,201	
会議費(事業)	28,356	
スタディツアー費	4,069,970	
旅費交通費(事業)	258,683	
通信運搬費(事業)	361,359	
消耗品費(事業)	73,756	
事務所家賃(事業)	1,237,236	
賃借料(事業)	6,000	
支払手数料(事業)	416,939	
その他経費計	22,139,743	
事業費 計		28,351,611
<b>【管理費】</b>		
(人件費)		
給料手当	1,960,000	
退職給付費用	168,000	
通勤費	88,350	
福利厚生費	5,282	
人件費計	2,221,632	
(その他経費)		
印刷製本費	7,430	
会議費	101,190	
旅費交通費	253,373	

# 活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

通信運搬費	15,018		
消耗品費	15,373		
事務所家賃	360,000		
諸会費	100,000		
リース料	630,878		
支払手数料	50,697		
支払報酬料	20,000		
管理諸費	44,548		
その他経費計	<u>1,598,507</u>		
管理費計		<u>3,820,139</u>	
経常費用計			<u>32,171,750</u>
当期経常増減額			<u>△ 1,107,362</u>
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			<u>△ 1,107,362</u>
当期正味財産増減額			<u>△ 1,107,362</u>
前期繰越正味財産額			<u>6,305,047</u>
次期繰越正味財産額			<u><u>5,197,685</u></u>

# 貸借対照表

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

[税込] (単位: 円)  
2024年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		預り金	72,100
普通預金	5,247,751	流動負債 計	72,100
現金	426,096		
郵便振替	176,227	<b>【固定負債】</b>	
現金・預金 計	5,850,074	退職給付引当金	588,000
		固定負債 計	588,000
(棚卸資産)		<b>負債合計</b>	<b>660,100</b>
貯 蔵 品	7,711	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
棚卸資産 計	7,711	<b>【正味財産】</b>	
		前期繰越正味財産額	6,305,047
		当期正味財産増減額	△ 1,107,362
		正味財産 計	5,197,685
		<b>正味財産合計</b>	<b>5,197,685</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,857,785</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,857,785</b>

# 財産目録

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

[税込] (単位: 円)  
2024年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

普通預金	5,247,751
三菱UFJ銀行 口座1	(814,738)
三菱UFJ銀行 口座2	(86,609)
三菱UFJ銀行 口座3	(1,630,311)
三井住友銀行	(2,716,093)
現金	426,096
円	(301,871)
USドル	(103,262)
バンングラデシュ・タカ	(20,963)
郵便振替	176,227
ゆうちょ銀行 口座1	(175,297)
ゆうちょ銀行 口座2	(930)
現金・預金 計	5,850,074

(棚卸資産)

貯蔵品

切手

7,711

棚卸資産 計

7,711

流動資産合計

5,857,785

資産の部 合計

5,857,785

## 《負債の部》

### 【流動負債】

預り金

72,100

社会保険

(45,180)

所得税

(26,920)

流動負債 計

72,100

### 【固定負債】

退職給付引当金

588,000

固定負債 計

588,000

負債の部 合計

660,100

正味財産

5,197,685

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

2024年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 外貨建て資産の評価方法

外貨建ての現金については、期末の為替レート（TTM）にて評価しています。

#### (2). 引当金の計上基準

退職給付引当金:従業員が退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいています。

#### (3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

#### (4). スタディツアーの収支に係る会計処理

スタディツアーに係る収益については活動計算書上の経常収益の中の「教育支援事業」に、費用については経常費用の事業費の中の「スタディツアー費」にそれぞれ計上することで、総額表示としている。

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

### ●事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、退職給付費用、通勤費については従事割合に基づき按分(50%, 50%)しています。

### ●使途が限定される寄附金等の当該年度の支出状況及び次年度の支出予定

名称	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
積水ハウス（株） 助成金	0	800,000	800,000	0	バングラデシュ NGO活動支援
庭野平和財団 助成金	0	3,000,000	3,000,000	0	バングラデシュ NGO活動支援
愛恵福祉支援財団 助成金	0	520,000	520,000	0	バングラデシュ NGO財政支援
	0	4,320,000	4,320,000	0	